



# 若中通信

9月号

＜校訓＞ 創造・協調・自律

令和4年8月29日 北九州市立若松中学校長 吉原 治彦



## ＜＜2学期がスタートしました！＞＞

30日余りの長い休みを終え、2学期がスタートしました。夏休み中、大きな事故や事件の報告もなく、生徒たちの元気な姿を見ることができたことを嬉しく思います。

2学期は、日常の学習はもちろんですが、大きな学校行事も予定されています。特に体育大会や文化祭などは、学級・学年の団結力を高め、互いに協調して取り組むことでより良い人間関係を構築する力を高めます。また、どのくらい真剣に、一生懸命に取り組んだかによって、味わう感動の大きさが違ってくるのもこれらの行事の特徴です。日頃の勉強や部活動と並行しての取組は大変ですが、やるからにはしっかりと取り組んで欲しいと思います。

8月、9月はまだまだ暑い日が続くことが予想されます。学校では熱中症や感染症の対策に努めながら学習を進めていきます。ご家庭でも基本的な感染対策や十分な休養をお願いいたします。



## ＜＜生徒総会を開催しました＞＞

7月8日（金）、第25回生徒総会を開催しました。生徒総会の議案は大きく2つあり、「生徒会活動方針・専門委員会活動計画」と「学校に対する意見・要望（生徒心得等）」について話し合われます。

話し合いは、まず各学級で討議し、生徒会へ報告書を提出します。生徒会は報告書を精査・検討し、議案としてまとめ、生徒総会で議論されます。

生徒総会では、各意見に対する回答や修正案を提示し、学級ごとに意見を取りまとめて数を集約し可否を決定したり、生徒会執行部と担当の先生方で話し合った結果を報告したりするなどして、生徒会の総意としてまとめられます。

総会後の講評でも話をしましたが、本校生徒の素晴らしいところは、昨年度生徒が考えた「目指す生徒像」が話し合いの根底にあるところです。

「地域・若中の一員であることを自覚し、信頼される生徒」を目指す生徒像とし、「相手に気持ちが伝わるような挨拶ができる生徒」「いつでも人に注意できるお手本のような身だしなみの生徒」「しっかりとマナーを守り誰が見ても恥ずかしくない生徒」という行動目標があります。また、本年度は「若中 PRIDE」をテーマに掲げ、自信のもてる生徒になろうと努力する生徒たちによる意欲的な話し合いとなりました。生徒総会までの話し合いを通して、生徒たちが自分たちの手で「より良い若松中学校を創っていこう」とする気持ちが伝わる、素晴らしい会になったと思います。

なお、生徒心得を含む「学校に対する意見・要望」については、今後 PTA 役員会や理事会、学校運営協議会などを通して、お知らせしていく予定です。



（左から学級討議、検討委員会、総会の様子。総会は、コロナ感染防止と熱中症対策からオンラインとし、モニターを通して学級の様子を集約しました。）

## 《ビブリオバトル決勝》

以前お知らせしたように、本校では毎年「ビブリオバトル」に取り組んでいます。ビブリオバトルとは、それぞれがお勧めの本の紹介を通して、読書への興味を高めるとともに、本に触れる機会を増やしていく取組です。7月11日（月）、各学年より代表本（者）が集まり、決勝戦が行われました。どの発表も、「その本を読みたい」と思わせるもので、非常にレベルの高いものでした。審査は文化図書委員及び参加教師により厳正に行われました。この取組をきっかけの一つとし、読書好きな生徒が増えてくれることを願っています。



- 優勝「生まれ変わっても自分でいたいって思うために生きてる」  
発表者 1年4組 藤原 羽多乃
- 準優勝「とある魔術の禁書目録（インデックス）」  
発表者 3年3組 石橋 壤治
- 「わけあって絶滅しました。正解—おもしろい絶滅したいきもの図鑑」  
発表者 1年3組 馬原 颯我



## 《スクール救命士》

7月12日（火）、2年生の生徒が「スクール救命士」の講習を受講しました。本校では、毎年2年生で実施しているもので、病気や事故により意識喪失や心肺停止となった人に遭遇した場合、救急隊が到着するまでの間にできる処置が行えるよう学習します。基本的な知識を学んだあとは、人体模型を使って心肺蘇生などの練習をします。2年前、スクール救命士を受講した本校生徒が、路上で倒れている人に対し、近くの通行人とともに心肺蘇生を行い、命を救ったということがありました。人命救助は1分1秒を争います。いざというときに少しでも力になれるよう、今後も継続していきたいと思えます。



## 【若松中生徒指導部から】

二学期始業式の登校の様子を見て、さすが若中生だなと思いました。学校が始まるのに合わせて、心も体も準備して登校してくれていました。頭髪・服装もきちっと整え、遅刻した生徒もほとんどいませんでした。みなさんは、夏休み中はどのように過ごしたでしょうか？自分に自信をもつことができる取り組みができたでしょうか？二学期も行事がたくさんあります。甲子園で優勝した仙台育英高校の須江監督の言葉で、『青春ってすごく密なので一』という言葉が印象に残っています。コロナ禍にあり思うようにできない行事や部活動があると思いますが、一生懸命に取り組むことができれば、青春の1ページになり、自信につながると思えます。二学期も熱い若中PRIDEに期待しています。



## 《8・9月の行事予定》

日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
《8月》							
26	金	始業式・全校集会	-	29	月	課題テスト	○
《9月》							
2	金	性暴力対策教室	○	16	金	中間考査	○
7	水	生徒専門委員会	○	19	月	敬老の日	-
15	木	中間考査	×	23	金	秋分の日	-

※ 予定は現時点でのものです。今後の状況によって変更になる場合もあります。